Dell™ U2711 フラットパネルカラーモニターユーザーズガイド

メモ、注意、警告

このガイドには、アイコンが先頭に付いた文章があります（一部については太字で示されています）。これらの文章は、メモ、注意、警告を表します。

メモ: コンピュータシステムをより有効に利用するための大切な情報を示します。

注意: ハードウェア損傷やデータ損失の可能性を示し、この問題を回避する方法を説明します。

警告:「警告」の内容は、物体への被害、人物への危害、または死亡の可能性があることを示しています。

警告には、表記方法が異なるものやアイコンがないものもあります。この場合、警告の特別な表記法が認可機関により義務づけられています。

型名 U2711b

2011 年 2 月　改定. A02

[目次へ戻る](#)

モニターについて

Dell™ U2711 フラットパネルモニター ユーザーガイド

パッケージの内容

モニターには、以下に示すアイテムがすべて付属しています。すべてのアイテムが揃っていることを確認してください。アイテムが足りないときは、[Dell に連絡してください](#)。

メモ: 一部のアイテムはオプションで、モニターに付属していません。機能またはメディアには、特定の国で使用できないものもあります。

	- スタンド付きモニター
	- 電源ケーブル
	- VGA ケーブル
	- デュアル リンク DVI ケーブル

- USB アップストリーム ケーブル (モニタの USB ポートとカードリーダーを有効にします)
- USB ダウンストリーム (オプション)

- DisplayPort ケーブル

- ドキュメンテーション (安全情報、色調整データシート、クイックスタートガイドおよび CD)

主な特徴

U2711フラットパネルディスプレイには、AM-TFT 液晶ディスプレイ技術を使用しています。モニターの主な特徴は以下のとおりです。

■ 表示エリア 27 インチ (596.74 x 335.66 mm) ディスプレイ (対角)。

■ 2560 x 1440 の高解像度に加え、低解像度のフルスクリーン表示をサポート。

■ ワイドビュー角度 (178°/178°) と優れたグレイスケール トラック機能により、偏差表示角度 (座ったり、経ったり、横方向へ移動した場合) における偏向色を最小化します。

■ 傾斜、回転、縦方向引き伸ばし可能。

■ 取り付けを自由に行える取り外し可能なペデスタルおよび VESA (Video Electronics Standards Association) 100mm マウントホール。

■ システムでサポートされている場合、プラグアンドプレイ機能。

■ オンスクリーンディスプレイ (OSD) 調整で、セットアップと画面の最適化が容易。

■ INF ファイル、ICM ファイルと製品ドキュメントが含まれたソフトウェアとドキュメンテーション CD。

■ セキュリティロック スロット。

■ xvYCC、Adobe RGB、sRGB などのカラー規格に対応。

■ Dell モニタ U2711 の場合、sRGB および Adobe RGB 入力ソースでは、工場出荷時に平均変化量を 5 以内に調整済み。彩度、色相、ゲイン (RGB) 、オフセット (RGB) の専用カスタムカラーモード (6 軸カラーコントロール)。

■ 12ビット内部処理 (ディープカラー (12ビット) で HDMI1.3 テスト済み)。

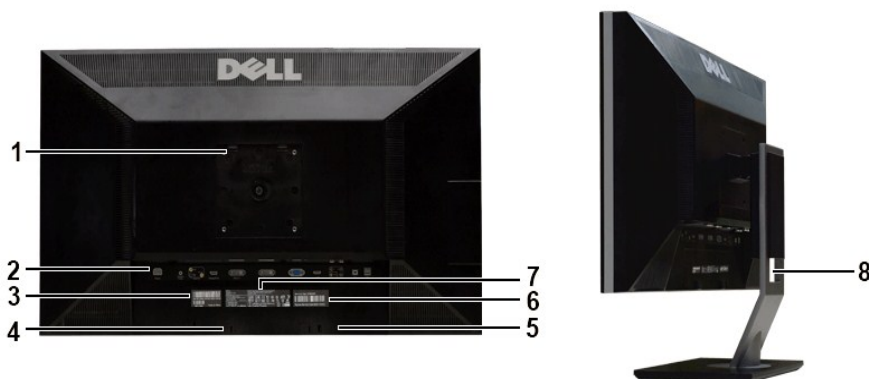
パーツおよび制御機能の説明

前面図

前面図 **フロントパネルの制御機能**

ラベル	説明
1-3	ショートカットキー *既定の設定はプリセットモードの選択、輝度/コントラストの選択、入力ソースの選択です。
	1 プリセットモードの選択
	2 輝度/コントラストの選択
	3 入力ソースの選択
4	OSD メニューの選択
5	終了
6	電源ボタン（電源ライトインジケータ付き）

メモ: 1～5 は指を青い LED に置くことで有効になる、容量性タッチセンサーキーです。

背面図

背面図 **スタンド取り付け時の背面図**

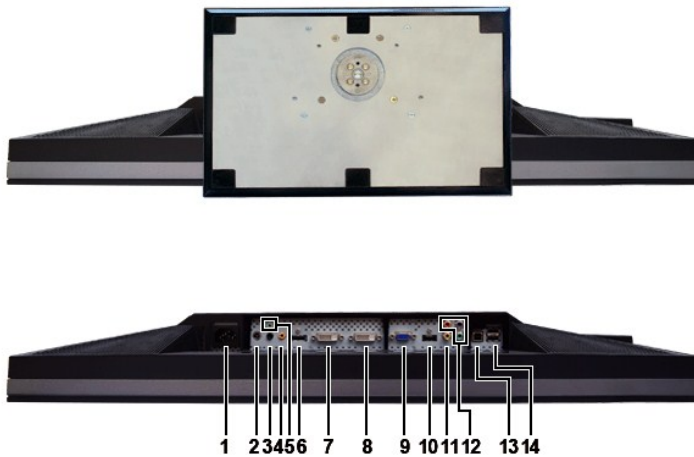
	ラベル	説明
1	VESA 取り付け穴 (100mm) (同梱のベースプレートの裏側にあります)	モニタの取り付けに使用します。
2	コネクタラベル	コネクタの位置とタイプが表示されています。
3	サービスタグ ラベル	Dell エクスプレスサービスへのお問い合わせ。
4	セキュリティロック スロット	モニタを盗難から防止します。
5	Dell サウンドバー マウント用ブラケット	Dell サウンドバー (オプション) の取り付け。
6	バーコード シリアル番号ラベル	Dell テクニカルサポート部に問い合わせる必要があるときに参照してください。
7	規定ラベル	適合規定がリストされています。

8	ケーブル整理用穴	ケーブルをホルダーにひとまとめにしておくことができます。

側面図

右側面図 **左側面図**

ラベル	説明
1	カードリーダー：詳細は、[カードリーダーの仕様](#)をお読みください
2	USB ダウンストリームポート

底面図

底面図

ラベル	説明
1	AC電源コードコネクタ
2	Dell™ Soundbar 専用DC電源コネクタ
3	オーディオ出力 (背面)
4	オーディオ出力 (SUB/CTR)
5	オーディオ出力 (正面)
6	DisplayPort コネクタ
7	DVI コネクタ 1
8	DVI コネクタ 2
9	VGA コネクタ
10	HDMI コネクタ
11	コンポジットビデオ コネクタ
12	コンポーネントビデオ コネクタ
13	USB アップストリームポート（上りポート）
14	USB ダウンストリームポート (下りポート)

モニター仕様

以下では、様々なパワーマネージメントモードモードやコネクタピンの割り当てについて説明いたします。

パワーマネージメントモード

お使いのコンピュータに VESA の DPMS 準拠ディスプレイカードやソフトウェアがインストールされている場合、モニターを長時間使用しないと、自動的に消費電力を抑えます。これは省電力モードと呼ばれています。キーボードやマウス、その他の入力デバイスからの入力信号を検知すると、モニターは自動的に通常の動作に戻ります。以下の表は、消費電力および自動省電力機能の信号の一覧です。

VESA モード	水平同期信号	垂直同期信号	ビデオ	電源インジケータ	消費電力
通常動作	アクティブ	アクティブ	アクティブ	青	138 W (最大)* 113 W (標準)**
アクティブオフモード	非アクティブ	非アクティブ	非表示	琥珀色	2 W 未満
電源オフ	-	-	-	オフ	1 W 未満

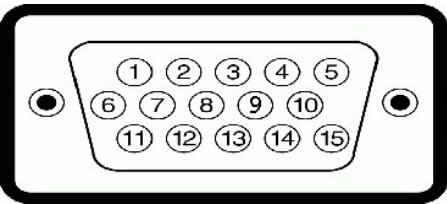
***Audio + USB 付き**
****Audio + USB なし**

OSDを使用する場合は、コンピュータを起動し、モニターを復帰（ウェイクアップ）させてください。

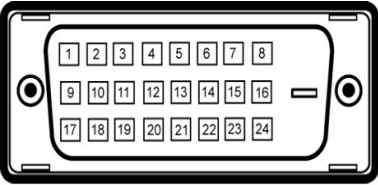
メモ: このモニタは TCO '03 省電力機能に対応しています。

メモ: モニターからメインケーブルを外した場合のみ、オフモード時に消費電力がゼロになります。

ピンの割り当て

VGA コネクタ

ピン番号	接続する信号ケーブルの15ピンコネクタ
1	ビデオ信号 - 赤
2	ビデオ信号 - 緑
3	ビデオ信号 - 青

4	GND
5	自己診断テスト
6	GND-R
7	GND-G
8	GND-B
9	PC 5V/3.3V
10	GND-sync
11	GND
12	DDC データ
13	水平同期信号
14	垂直同期信号
15	DDC クロック信号

DVI コネクタ

メモ: ピン1は左上にあります。

ピン	信号割当	ピン	信号割当	ピン	信号割当
1	T.M.D.S. データ2-	**9**	T.M.D.S. データ1-	**17**	T.M.D.S. データ0-
2	T.M.D.S. データ2+	**10**	T.M.D.S. データ1+	**18**	T.M.D.S. データ0+
3	T.M.D.S. データ2/4シールド	**11**	T.M.D.S. データ1/3シールド	**19**	T.M.D.S. データ0/5シールド
4	T.M.D.S. データ4-	**12**	T.M.D.S. データ3-	**20**	T.M.D.S. データ5-
5	NT.M.D.S. データ 4+	**13**	T.M.D.S. データ 3+	**21**	T.M.D.S. データ 5+
6	DDCクロック	**14**	+5V電源	**22**	T.M.D.S. クロックシールド
7	DDCデータ	**15**	アース（+5V用）	**23**	T.M.D.S. クロック+
8	接続なし	**16**	ホットプラグ検出	**24**	T.M.D.S. クロック-

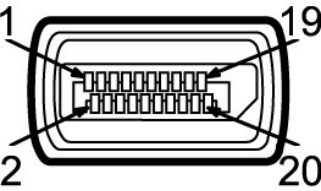
Composite video (コンポジットビデオ) コネクタ

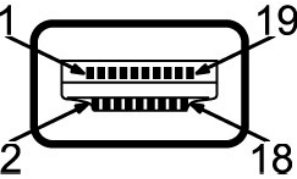
ルミナスコンポジットクロマ

Component video (コンポーネントビデオ) コネクタ

ピン番号	信号ケーブルに 3 ピン側 (ケーブルは含まれていません)
1	Y (輝度信号)

2	Pb (色差信号)
3	Pr (色差信号)

DisplayPort コネクタ

ピン番号	接続した信号ケーブルの20ピン側
1	ML0(p)
2	GND
3	ML0(n)
4	ML1(p)
5	GND
6	ML1(n)
7	ML2(p)
8	GND
9	ML2(n)
10	ML3(p)
11	GND
12	ML3(n)
13	GND
14	GND
15	AUX(p)
16	GND
17	AUX(n)
18	HPD
19	Re-PWR
20	PWR

HDMI コネクタ

ピン番号	接続した信号ケーブルの19ピン側
1	TMDS DATA 2+
2	TMDS DATA 2 SHIELD
3	TMDS DATA 2-
4	TMDS DATA 1+
5	TMDS DATA 1 SHIELD
6	TMDS DATA 1-

7	TMDS DATA 0+
8	TMDS DATA 0 SHIELD
9	TMDS DATA 0-
10	TMDS クロック+
11	TMDS CLOCK SHIELD
12	TMDS クロック-
13	Floatingフローティング信号
14	フローティング信号
15	DDC クロック信号
16	DDC データ
17	GROUND
18	+5V 電源
19	ホットプラグ検出

フラットパネルの仕様

スクリーンタイプ	AM-TFT 液晶ディスプレイ
パネルタイプ	IPS
スクリーン寸法	27インチ（対角表示領域）
プリセット表示領域：	
横	596.74 mm (23.49 インチ)
縦	335.66 mm (13.22 インチ)
ドットピッチ	0.2331 mm
ピクセル/インチ	109
視野角	178° (上下) 標準、178° (左右) 標準
輝度	350 cd/m ²(typ)
コントラスト比	1000:1 (標準), 80,000:1 (最大, ダイナミックコントラスト有効)
表面コーティング	反射防止ハードコーティング（3H）
バックライト	8 CCFL U-タイプ システム
応答速度	6ms 標準パネル (グレイーグレイ)/12ms標準 (黒から白)
色数	10.7 億色
色域	110%* NTSC 標準, 100% sRGB, 96% Adobe RGB

* U2711色域(標準)はCIE1976 (110%)およびCIE1931 (102%)を基準としています。

解像度

水平スキャン範囲	30 kHz ～ 89 kHz（自動）
垂直スキャン範囲	56 Hz ～ 76 Hz
最大プリセット解像度	2560 x 1440（60 Hz）

ビデオサポートモード

ビデオ表示機能（DVI 再生）	480i/480p/576i/576p/720i/720p/1080i/1080p (HDCP 対応)
ビデオ表示機能 (コンポジット再生)	NTSC/PAL
ビデオ表示機能 (HDMI 再生)	480i/480p/576i/576p/720p/1080i/1080p
ビデオ表示機能 (コンポーネント再生)	480i/480p/576i/576p/720p/1080i/1080p

プリセットディスプレイモード

Dell では、以下の表に記載しているすべてのプリセットモードについて、画像サイズと中央揃えが適切に設定されることを保証しています。

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (水平/ 垂直)
VGA, 720 x 400	31.5	70.1	28.3	-/+
VGA, 640 x 480	31.5	59.9	25.2	-/-
VESA, 640 x 480	37.5	75.0	31.5	-/-
VESA, 800 x 600	37.9	60.3	40.0	+/+
VESA, 800 x 600	46.9	75.0	49.5	+/+
VESA, 1024 x 768	48.4	60.0	65.0	-/-
VESA, 1024 x 768	60.0	75.0	78.8	+/+
VESA, 1152 x 864	67.5	75.0	108.0	+/+
VESA, 1280 x 800	49.70	59.81	83.50	-/+
VESA, 1280 x 1024	64.0	60.0	108.0	+/+
VESA, 1280 x 1024	80.0	75.0	135.0	+/+
VESA, 1600 x 1200	75.0	60.0	162.0	+/+
VESA, 1680 x 1050	65.29	59.95	146.25	-/+
VESA, 2560 x 1440	88.79	59.96	241.5	+/-

電気的仕様

次の表には電気的仕様が記載されています。

ビデオ入力信号	アナログ RGB、0.7 V +/-5 %、入力インピーダンス 75 オーム デジタル DVI-D TMDS、各差動ラインに 600 mV、入力インピーダンス 50 オーム HDMI、600mV/ライン、100 Ω 入力インピーダンス/ペア DisplayPort、600mV/ライン、100 Ω 入力インピーダンス/ペア コンポジット、1 V(p-p)、入力インピーダンス 75 オーム コンポーネント、Y, Pb, Pr はすべて 0.5~1 V(p-p), 75 Ω入力インピーダンス
同期入力信号	別々の水平信号と垂直信号; 3.3V CMOS または 5V TTL レベル、正同期または負同期 SOG (Sync on green)
AC 入力電圧/周波数/電流	100 ～ 240 VAC/50 または 60 Hz + 3 Hz/2.5 A(最大)
突入電流	120V: 40A (最大) 240V: 80A (最大)

物理的仕様

次の表には物理的特性が記載されています。

コネクタタイプ	• D-SUB: 青いコネクタ • DVI-D: 白いコネクタ • DisplayPort: 黒いコネクタ • Composite • Component • HDMI
信号ケーブルタイプ	• D-Sub: 15 ピン、アナログ(取り外し可能)、出荷時はモニターに接続されています。 • DVI-D: デジタル(取り外し可能)、24 ピン、出荷時はモニターに接続されています。 • DisplayPort: 取り外し可能、デジタル、20ピン、モニターからは外された状態で出 • Composite • Component • HDMI **メモ:** コンポジット、コンポーネント、HDMI などのケーブルはモニターには含まれてい
寸法(スタンド込み)	
高さ (縮小時)	427.83 mm (16.84 インチ)
高さ (拡張時)	517.83 mm (20.39 インチ)
幅	646.71 mm (25.46 インチ)
奥行き	199.95 mm (7.87 インチ)

寸法 (スタンド未装着)	
高さ	385.67 mm (15.18 インチ)
幅	646.71 mm (25.46 インチ)
奥行き	93 mm (3.66 インチ)
スタンドの寸法	
高さ (縮小時)	354.5 mm (13.96 インチ)
高さ (拡張時)	394 mm (15.51 インチ)
幅	320 mm (12.60 インチ)
奥行き	199.95 mm (7.87 インチ)
重量	
重量 （パッケージを含む）	14.46 kg (31.88 lb)
重量 （スタンド組み立て部品とケーブルを含む）	10.46 kg (23.06 lb)
重量 （スタンド組み立て部品を含まない) (壁取り付けまたは VESA 取? り付けに配慮してケーブルはありません)	7.72 kg (17.02 lb)
スタンド組み立て部品の重量	2.63 kg (5.80 lb)

設置環境

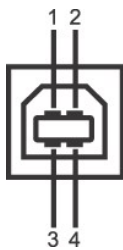
次の表には設置環境上の制限が記載されています。

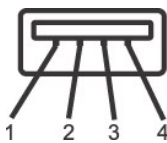
温度：	
運転時	0° ～ 40°C (32° ～ 104°F)
非運転時	保管時: -20° ～ 60°C (-4° ～ 140°F) 輸送時: -20° ～ 60°C (-4° ～ 140°F)
湿度：	
運転時	10% ～ 80% (結露なきこと)
非運転時	保管時: 5% ～ 90% (結露なきこと) 輸送時: 5% ～ 90% (結露なきこと)
海抜：	
運転時	4,485 m 最大
非運転時	12,191.41 m 最大
熱放散	471 BTU/時（最大） 385 BTU/時（標準）

ユニバーサルシリアルバス（USB）インターフェース

本モニターは High-Speed Certified USB 2.0 インターフェースをサポートしています。*

転送スピード	データ転送速度	消費電力
高速	480 Mbps	2.5W（最大、各ポート）
フル速度	12 Mbps	2.5W（最大、各ポート）
低速	1.5 Mbps	2.5W（最大、各ポート）

USB アップストリームコネクタ

ピン番号	信号ケーブルの 4 ピン側
1	DMU
2	VCC
3	DPU
4	GND

USB ダウンストリームコネクタ

ピン番号	信号ケーブルの 4 ピン側
1	VCC
2	DMD
3	DPD
4	GND

USB ポート:

- アップストリーム（1） - 背面
- ダウンストリーム（4） - 背面（2）、左側面（2）

メモ: USB 2.0 機能を使用するには、2.0 に対応したコンピュータが必要です。

メモ: *モニターの USB インターフェースは、モニターの電源がオンのとき、または省電力モードの時のみ作動します。モニターの電源をオフにしてから再びオンにすると、周辺機器が通常の機能を回

カードリーダーの仕様

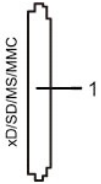
概要

- Flash Memory Card Reader は メモリカードに情報を書き込んだり、カード上の情報を読み取ったりするための USB ストレージデバイスです。
- Flash Memory Card Reader は Microsoft® Windows® 2000, Windows® XP, Windows Vista® および Widows® 7 が自動的に読み取ります。
- メモリカード（スロット）がインストールされ、識別されると、個別にドライブ/ドライブ文字として表示されます。
- 標準的なファイル操作（コピー、削除、ドラッグアンドドロップなど）は、このドライブで行うことができます。

機能

Flash Memory Card Reader の機能は次の通りです。

- Microsoft® Windows® 2000, Windows® XP, Windows Vista®, Widows® 7 等のオペレーティングシステムに対応
- マスストレージ クラスデバイス (Microsoft® Windows® 2000, Windows® XP, Windows Vista® および Widows® 7 環境ではドライバは必要ありません)
- USB-IF 認証
- 各種メモリカード メディアに対応

メモ: Dell は Microsoft® Windows® 9X についてはサポートを提供しておりません。

次の表には、スロットが記載されており、どの種類のメモリーカードをサポートするか示されています。

スロット番号	フラッシュメモリカードの種類
1	xD-ピクチャカード Memory Stick Card (MS)/高速 メモリスティック (HSMS)/Memory Stick Pro Card (MS PRO) /Memory Stick Duo (アダプタ付き) Secure Digital Card (SD)/Mini Secure Digital (アダプタ付き)/ TransFlash カード (アダプタ付き)/Multi Media Card (MMC) /縮小版マルチメディアカード (アダプタ付き)

U2711カードリーダーでサポートされるカードの最大容量

カードの種類	サポートされる仕様	メモリカードの仕様バージョン	仕様によりサポートされる最大容量	USB2602-NU-05 (U2711の場合)
MS	メモリスティック標準フォーマットの仕様	1.43	128MB	対応
MSPRO	Memory Stick Pro 標準フォーマットの仕様	1.02	32GB	対応
MSDuo	Memory Stick Duo 標準フォーマットの仕様	1.10	128MB/32GB	対応
MSDuo-HG	Memory Stick Duo 標準フォーマットの仕様	1.01	32GB	対応
xD	xD Picture Card の仕様	1.2	2GB	対応
SD	SD メモリカードの仕様	2.0	32GB	対応
MMC	MultiMedia カードシステムの仕様	4.2	32GB	対応

メモ: MSPRO には MSPRO Duo と MS Micro が含まれます。

メモ: xD には TypeM と TypeH が含まれます。

メモ: SD には HS-SD、MiniSD、SD Micro が含まれます。

メモ: MMC には MMCPlus、RS-MMC、MMC Mobile、MMC micro が含まれます。

全般

接続タイプ	USB 2.0高速デバイス (USBフルスピード デバイス対応)
サポートOS	Microsoft® Windows® 2000, Windows® XP, Windows Vista® および Windows® 7

性能

転送速度	読み取り: 480 Mb/s (最高速度) 書き込み: 480 Mb/s (最高速度)

プラグ・アンド・プレイ機能

このモニターは、あらゆるプラグアンドプレイ対応システムでご利用いただけます。モニターは、DDC(ディスプレイデータチャネル)プロトコルを使用して EDID(拡張ディスプレイ認識データ)をコンピュータシステムに自動的に出力するため、システムが自動設定され、モニタ設定が最適化されます。ユーザーは必要に応じて異なる設定を選択できますが、多くの場合、モニタの設定は自動的に行われます。

メンテナンス・ガイドライン

モニターのお手入れ

警告:モニターを掃除する時には、安全にお使いいただくためにを良く読んで指示にしたがってください。

警告:モニターを掃除するときには、モニターの電源コードをコンセントから抜いてください。

最高の動作を得るために、開梱、清掃、および移動時には、以下に従ってください。

- 本ディスプレイは静電防止対策を施していますので、汚れを取る際には、柔らかい、清潔な布を軽く水に濡らして拭いてください。可能な場合、静電防止コーティング用の特別な布か溶液を使用

してください。ベンジン、シンナー、アンモニア、表面の粗い布や圧搾空気などは使用しないでください。

- プラスチック部分は軽く水で濡らした暖かい布で拭いてください。プラスチック部分に乳白状の薄膜を作るので、洗剤は一切使用しないでください。
- 暗い色のモニターはキズが付くと白く擦り切れたようになり、このキズは明るい色のモニターよりも目立ちますので取り扱いによりご注意ください。

目次へ戻る

[目次へ戻る]

付録:

Dell™ U2711 フラットパネルモニター ユーザーガイド

注意:安全のしおり

警告:このガイドで指定されている コントロール、調整機能、または手順 以外のものを使用する場合、感電、電気・機械上の危険性にさらされる恐れがあります

安全のための注意については、「安全のために」をお読みください。

FCC規定 (米国のみ) およびその他の規定

FCC規定およびその他の規定については、www.dell.com\regulatory_compliance の適合規定サイトをご覧ください。

Dell に問い合わせ

Dell へのお問い合わせは、以下のウェブサイト経由かあるいは電話でお願いいたします。

- オンラインサポートをご利用になる場合は、**support.dell.com**にアクセスしてください。
- 米国内のお客様専用サポートダイヤルは、800-WWW-DELL (800-999-3355) です。

メモ: インターネット接続環境をお持ちでない場合は、請求書、送り状、またはDellの製品カタログに記されている連絡先までお問い合わせください。

Dell では様々なオンラインサービスやサポートコールサービスなどのサービスオプションをご提供しております。ただし、国や製品によっては、ご利用になれない場合もございますのでご了承ください。販売、技術サポートやカスタマーサービスに関するお問い合わせは、以下の手順で行ってください。

1. **support.dell.com**にアクセスしてください。
2. ページ下部の**Choose A Country / Region(国・地域を選択)**プルダウンメニューでお客様が製品をご利用になっている国または地域を選択してください。
3. ページ左の**Contact Us(お問い合わせ)**ボタンをクリックしてください。
4. ご希望のサービスまたはサポートのリンクを選択してください。
5. ご希望の連絡方法を選択してください。

[目次へ戻る]

目次に戻る

モニターのセットアップ

Dell™ U2711 フラットパネルモニター

Dell™のデスクトップコンピュータ、または、Dell™のポータブルコンピュータの使用で、インターネットの接続がある場合

1. **http://support.dell.com** を訪問し、サービスタグを入力し、画像カードに最新のドライバーをダウンロードします。

2. インストールを完了したら、もう一度解像度を **2048x1152/2560x1440** に設定してみます。

メモ: もし解像度を 2048x1152/2560x1440 に設定できない場合は、解像度をサポートできるグラフィクアダプターを求める為に、Dell™に 連絡してください。

目次に戻る

目次に戻る

モニターのセットアップ

Dell™ U2711 フラットパネルモニター

Dell™以外のデスクトップ、ポータブル コンピュータ、グラフィックカードの場合

Windows XP の場合:

1. デスクトップ上で右クリックし、**Properties** (プロパティ)を選択します。

2. **Settings** (設定)タブを選択します。

3. **Advanced** (アドバンスト)を選択します。

4. ウインドーの最上端の記述を見て、グラフィックカードのベンダーを確認します。(例えば、NVIDIA, ATI, Intel)。

5. グラフィックカードの各ベンダーのウェブサイトで、最新のドライバーをダウンロードします (例えば、**http://www.ATI.com**, **http://www.NVIDIA.com**) 。

6. インストールを完了したら、もう一度解像度を **2048x1152/2560x1440** に設定してみます。

Windows Vista® または Windows 7 の場合:

1. デスクトップ上で右クリックした後、**Personalization** (個人化)をクリックします。

2. **Change Display Settings** (ディスプレイの設定の変更)をクリックします。

3. **Advanced Settings** (詳細設定)をクリックします。

4. ウインドーの最上端の記述を見て、グラフィックカードのベンダーを確認します。(例えば、NVIDIA, ATI, Intel)。

5. グラフィックカードの各ベンダーのウェブサイトで、最新のドライバーをダウンロードします (例えば、**http://www.ATI.com**, **http://www.NVIDIA.com**) 。

6. インストールを完了したら、もう一度解像度を **2048x1152/2560x1440** に設定してみます。

メモ: もし解像度を 2048x1152/2560x1440 に設定できない場合は、コンピュータのメーカーと連絡してください。または、2048x1152/2560x1440 の解像度をサポートできるグラフィックアダプターを購入してください。

目次に戻る

目次ページに戻る

モニターの調整

Dell™ U2711フラットパネルカラーモニターユーザーズガイド

正面パネルボタンを使う

モニタ前面のボタンを使用して画像設定を調整します。

メモ: 1～5 は指を青い LED に置くことで有効になる、容量性タッチセンサーキーです。

1-3	ショートカットキー	このキーはカスタマイズメニューで定義できるコントロールメニューを開きます。 ＊既定の設定はプリセットモードの選択、輝度/コントラストの選択、入力ソースの選択です。
1	**Preset Modes Select (プリセットモードの選択)**	このボタンは別のモードでモニタに表示します。
2	**Brightness/Contrast (輝度/コントラスト)**	このボタンは[輝度/コントラスト]コントロールメニューを開きます。
3	**Input Source Select (入力信号の選択)**	このボタンはモニタに接続されている別のビデオ信号を選択します。 - VGA 入力 - DVI-D 1 入力 - DVI-D 2 入力 - DisplayPort 入力 - HDMI 入力 - コンポーネントビデオ入力 - コンポジットビデオ入力 ソース選択バーを表示します。 と ボタンを使用すると、設定オプションを移動することができます。また を押すと、入力ソースを選択できます。

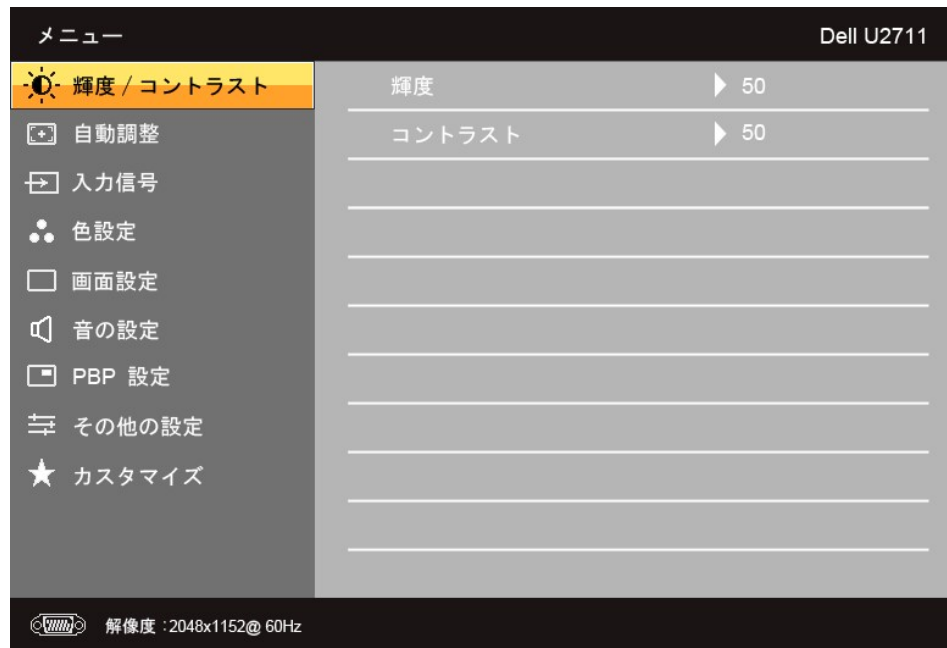
		 VGA 入力か DVI-D 入力を選択したのに、VGA ケーブルと DVI-D ケーブルがどちらも接続されていない場合は、下のようなダイアログボックスが表示されます。 コンポジット入力あるいはコンポーネント入力のいずれかが選択されており、ケーブルが接続されていない、またはビデオソースがオフになっている場合は、スクリーンには何も画像が映りません。ボタンをどれか押すと(電源ボタン以外)、モニタに次のようなメッセージが表示されます。
4	**OSD Menu (OSD メニュー)**	このキーはオンスクリーンディスプレイ (OSD) を開きます。OSD メニューの使い方を参照してください。
5	**Exit (終了)**	このキーは OSD メニューを終了します。
6	**電源ボタン (LED インジケータ付き)**	電源ボタンを使って、モニターをオンおよびオフにします。 青いライトが点灯しているときには、モニタが完全に機能していることを示しています。別のライトは、電源セーブ・モードを表します。

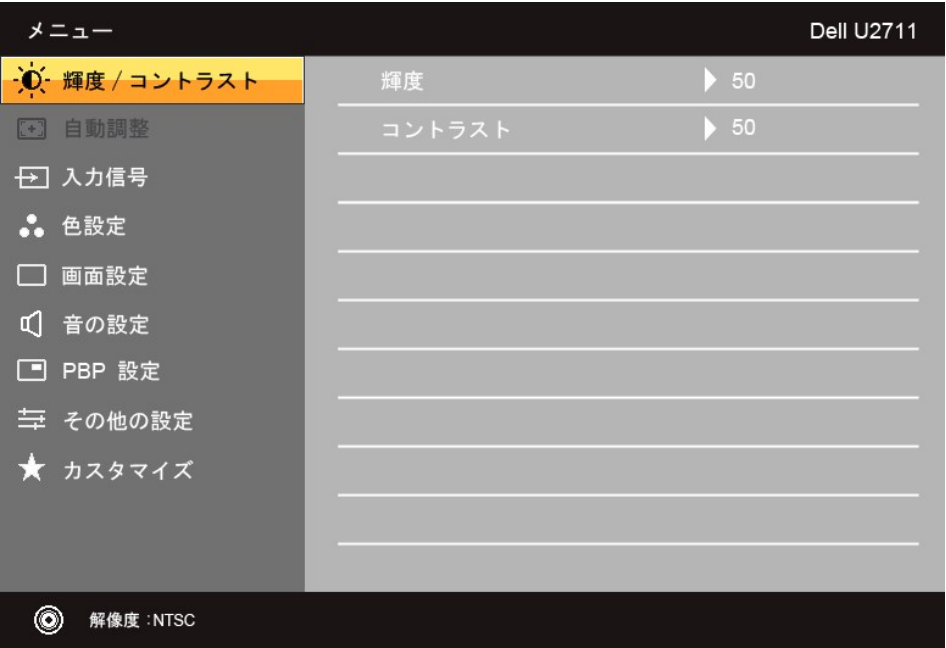
OSDメニューを使う

メモ: 設定を変更し、別のメニューに進むか、またはOSメニューを終了する場合、モニターは、その変更を自動的に保存します。設定を変更して、OSDメニューが閉じるのを待った場合も、変更は保存されます。

メモ: 設定を変更した後、別のメニューに移動するかOSDメニューを終了すると、モニターは自動的にこれらの変更内容を保存します。設定を変更した後、しばらくして OSD メニューが消えてしまった

1. を押すと OSD メニューが開き、メインメニューが表示されます。

アナログ（VGA）入力のメインメニュー

または

非アナログ（非VGA）入力のメインメニュー

メモ: 自動調整はアナログ (VGA) コネクタを使用しているときにしか有効になりません。

2. 設定オプションを移動するには、∨ と ∧ ボタンを使います。あるアイコンから別のアイコンへ移動するとオプション名がハイライト表示されます。設定可能なオプションについては、表をご覧ください。

3. ✓ ボタンを 1 回押すと、ハイライトされたオプションが有効になります。

4. 任意のパラメータを選択するには ∨ と ∧ ボタンを使います。

5. ✓ を押すとスライドバーに入りますので、メニューのインジケータに基づいて ∨ ボタンと ∧ ボタンを使って変更を行ってください。

6. ↩ を押すとメインメニューに戻ります。また ✕ を押すと OSD メニューを終了します。

アイコン	メニューとサブメニュー	説明
	BRIGHTNESS/CONTRAST (輝度とコントラスト)	このメニューは輝度/コントラスト調整を有効にします。

	Brightness (輝度)	[輝度]はバックライトの明るさを調整します。 ボタンを押すと輝度を高め、 ボタンを押すと輝度を下げます(最低 0 ~ 最高 100)。
	Contrast (コントラスト)	まず[輝度]を調整し、その後さらに調整が必要な場合にのみ[コントラスト]を調整してください。 ボタンを押すとコントラストを上げ 、 ボタンを押すとコントラストを下げます(最低 0 ~ 最高 100)。 コントラスト機能はモニタスクリーン上の位部分と明るい部分の差を調整します。
	Back (戻り)	を押すとメインメニューに戻ります。
	Auto Adjust (自動調整)	コンピュータがスタートアップの時点でモニタを認識していたとしても、自動調整機能を使うと特定の設定でモニタを使用できるようにディスプレイを最適 **メモ:** ほとんどの場合、自動調整を使用することにより構成に合った最高の状態で表示されます。このオプションはアナログ(VGA) コネクタを使用して
	INPUT SOURCE (入力信号)	入力信号メニューはモニタに接続されている別のビデオ信号を選択します。

	入力ソースのスキャン	**ソースをスキャンします。** ✓ を押すと、有効な入力信号がスキャンされます。
	VGA	アナログ（VGA）コネクタを使用している場合はVGA入力を選択してください。✓ を押して VGA 入力ソースを選択します。
	DVI-D 1 & 2	デジタル (DVI) コネクタを使用しているときには、DVI-D 入力を選択してください。DVI 入力ソースを選択するには ✓ を押してください。
	DisplayPort	DisplayPort コネクタを使用しているときには、DisplayPort 入力を選択してください。DisplayPort 入力ソースを選択するには ✓ を押してくださ
	HDMI	HDMI コネクタを使用しているときには、HDMI 入力を選択してください。HDMI 入力ソースを選択するには ✓ を押してください。
	Component	コンポーネントビデオ コネクタを使用しているときには、コンポーネント入力を選択してください。コンポーネント入力ソースを選択するには ✓ を押して
	Composite	Composite ビデオコネクタを使用している場合はコンポジットビデオ入力を選択してください。✓ を押してコンポジット入力ソースを選択します。
	Back (戻る)	を押すとメインメニューに戻ります。
	Color Setting (色設定)	使用目的に応じていくつかの画像モードが用意されています。 **VGA / DVI-D 入力用イメージモードのサブメニュー**

メモ: イメージモードは VGA/DVI-D とビデオ入力によって異なります。

Input Color Format (入力カラー形式)	カラーフォーマットを選択します。 PC RGB – DVI を介した標準の PC グラフィックディスプレイに適しています。 HD YpbPr – DVI を介した HD ビデオ再生に適しています。
Gamma	PC と Mac では異なるカラーモードを提供します。
Mode Selection (モード選択)	グラフィックモードかビデオモードかのどちらかを選択することができます。コンピュータにモニタが接続されている場合は、[グラフィック]を選択してく
Preset Modes (プリセットモード)	
グラフィックフォーマット	
Standard (標準)	デスクトップアプリケーションに適したモードです。いるモードです。
Multimedia (マルチメディア)	ビデオ再生などのマルチメディアアプリケーションに適しているモードです。
Game (ゲーム)	ゲームアプリケーションに適しているモードです。
Warm (暖色)	赤みを強めた暖色モードです。この色設定は色を重視するアプリケーション (写真イメージ編集、マルチメディア、ムービーなど) に適しています。
Cool (寒色)	青みを強めた寒色モードです。この色設定はテキストベースのアプリケーション (スプレッドシート、プログラミング、テキストエディタなど) に適してい
Adobe RGB	この色設定は Adobe RGB (表示率 96%) に対応しています。

	(Adobe RGB)	NTSC カラーを 72% 模倣するモードです。
	sRGB	
	Custom color (カスタムカラー)	ゲインを選択するには、 ボタンか ボタンを使用します。 ゲイン: 入力 RGB 信号のゲインレベルを調整します。
	Video Format (ビデオフォーマット)	6 軸調整は、ビデオモードでしか選択できません。
	Movie (ムービー)	ムービー再生に適したモードです。
	Game (ゲーム)	ゲームアプリケーションに適しているモードです。
	Nature (自然色)	自然のシーンを表示するのに適しているモードです。
	xv Mode (xv モード)	xvYCC コンプライアンスソースに適しています。
	Custom color (カスタムカラー)	ゲイン、オフセット、色相、彩度を選択するには、 ボタンか ボタンを使用します。 ゲイン: 入力 RGB 信号のゲインレベルを調整します。 オフセット: モニタのベースカラーを調整するために、RGB 黒レベルのオフセット値を変更します。 色相: RGBCMY 色相値を個々に調整します。 彩度: RGBCMY 彩度値を個々に調整します。
	Hue (色相)	この機能はビデオ映像の色を緑から紫にシフトさせます。これを使って肌の色を調整してください。色相は または を使って 0 から 100 の を押すとイメージの緑の色相が高められます。 を押すとイメージの紫の色相が高められます。 **メモ:** 色相調整はビデオ入力専用です。
	Saturation (彩度)	ビデオ映像の彩度を調整します。彩度は または を使って 0 から 100 の範囲で調整してください。 はビデオ映像をモノクロのように表示します。 はビデオ映像をカラフルに表示します。 **メモ:** 彩度調整はビデオ入力専用です。
	Reset Color Settings (色設定のリセット)	モニタのカラー設定を工場出荷時の設定に戻します。
	Back (戻り)	を押すとメインメニューに戻ります。
	Display Settings (画面設定)	

	Wide Mode (ワイドモード)	画像の表示比率を 4:3、全画面のいずれかに調整います。 **メモ:** 最大プリセット解像度の 2560 x 1440 では、ワイドモードの調整は必要ありません。
	H. Position (水平位置)	画像を左右に調整するには、 か ボタンを使用します。最低は 0 (-) です。最高は 100 (+) です。
	V. Position (垂直位置)	画像を上下に調整するには、 か ボタンを使用します。最低は 0 (-) です。最高は 100 (+) です。
	Sharpness (シャープネス)	この機能は画像をシャープまたはソフトにします。 か ボタンを使ってシャープネスを 0 から 100 までの範囲で調整してください。
	Noise reduction (ノイズ軽減)	映像のエッジに現れるノイズを軽減することにより、動画の品質を向上させます。
	Pixel Clock (周波数)	Phase (フェーズ)とPixel Clock (周波数)設定は、モニターを使用環境に合わせて調整することができます。これらの設定は[Image Settings (と ボタンを使って最高の画質になるように調整してください。
	Phase (フェーズ)	フェーズ調整を行っても満足のいく結果が得られない場合は、Pixel Clock (周波数) (おおまかな調整)調整を行った後で再びフェーズ(細かい調整 **メモ:** Pixel Clock (周波数)と Phase (フェーズ)調整は VGA 入力でしか実行できません。
	Dynamic Contrast (動的コントラスト)	ダイナミックコントラストはコントラストのレベルを上げて、よりシャープで鮮明な画質を実現します。
	Display Info (ディスプレー情報)	すべての設定はこのモニターに関連します。
	Reset Display Settings (画面設定のリセット)	画像を工場出荷時の値に戻します。
	Back (戻り)	を押すとメインメニューに戻ります。
	Audio Settings (音の設定)	**音の設定**を使って、オーディオ設定を調整します。

Line Out Source (ラインアウトソース)	オーディオ入力のソースを選択します。(HDMI/DisplayPort)
Audio Configuration (オーディオ設定)	オーディオ出力を 2.0 と 5.1 の間で切り替えます。 **メモ:**プレーヤーの 5.1 チャネル Dolby または DTS は、DP または HDMI を介しても使用できません。"5.1 チャネル オーディオ フォーマットに
Reset Audio Settings (オーディオ設定のリセット)	モニターのオーディオ設定を工場出荷時のデフォルト設定にリセットします。
Back (戻る)	を押すとメインメニューに戻ります。

PBP Settings (PBP 設定)

この機能は別の入力ソースから取り込んだ画像が表示されたウィンドウを映し出します。

メインウィンドウ	サブウィンドウ		
	HDMI	コンポーネント	コンポジット
VGA	✓	✓	✓
DVI	✓	✓	✓
DisplayPort	✓	✓	✓

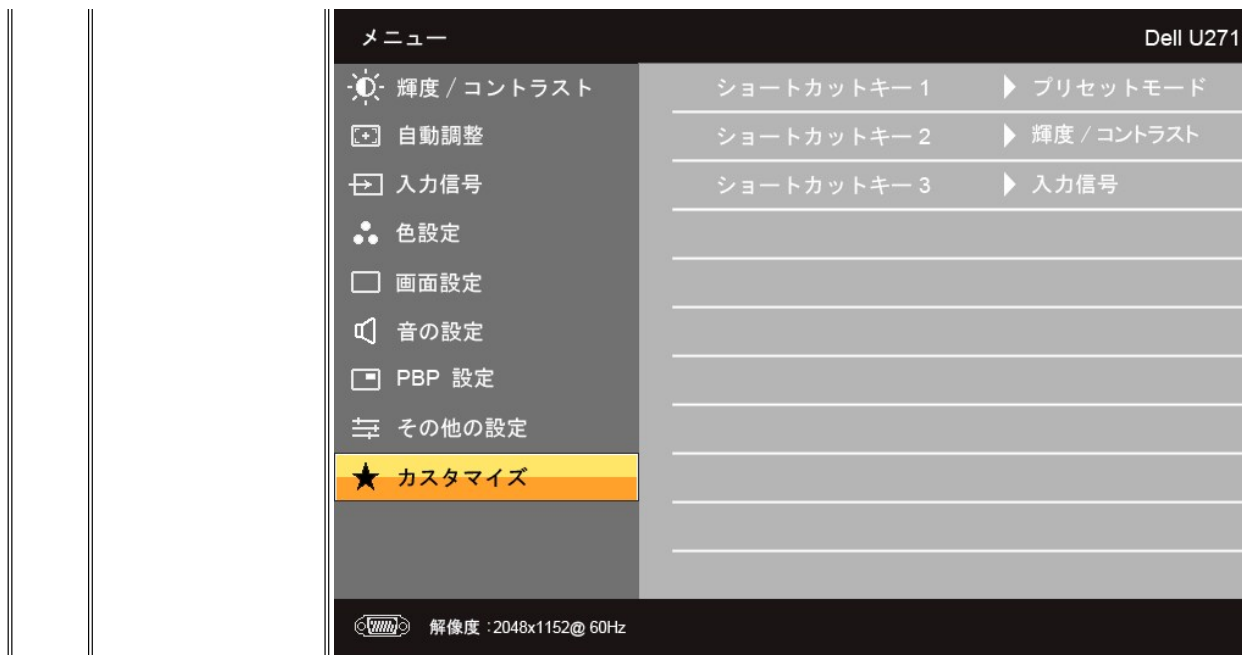
PBP がオフのときの PBP サブメニュー

PBP がオンのときの PBP サブメニュー

		メモ: DVI ソースを使用する場合は、コントラスト調整はできません。
	PBP Mode (PBP モード)	ボタンと ボタンを使ってブラウズし、 を使って **Off** (オフ) または **On** (オン) を選択します。
PBP がオンのとき		
	PBP Source (PBP 入力)	PBP (HDMI/コンポーネント/コンポジット) の入力信号を選択します。
	PBP Contrast (PBP コントラスト)	PBP モードの画像のコントラストを調整します。 コントラストを下げます。

		コントラストを上げます。
	Back（戻り）	を押すとメインメニューに戻ります。
	Other Settings（その他の設定）	
	Language（言語）	言語は 8 ヶ国語（英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、日本語、簡体字中国語、ロシア語、ブラジル・ポルトガル語）のうち 1 つで表示を行うように
	Menu Transparency（メニュー透明化）	この機能は OSD の背景を不透明から透明までの間で調整します。
	Menu Timer（メニュータイマー）	OSD ホールド時間：最後にボタンを押してから、OSD が無効になるまでの時間を設定します。 と ボタンを使って 5 秒間隔で 5 秒から 60 秒の間に設定してください。
	Menu Lock（メニューロック）	調整機能へのアクセスを制御します。 これを選択するとユーザーが調整することはできなくなります。 **メモ:** OSDがロックされているときには、メニューボタンを 15 秒押し続けるとロックが解除され、再び他の設定にアクセスできるようになります。OSD
	Button Sound（ボタンサウンド）	メニューで新しいオプションを選択するたびに、ビーッという音がします。このボタンはこの音をオン/オフにします。ができます。
	Power Save Audio（オーディオの省電力）	省電力モードでオーディオ電源をオン/オフにします。
	DDC/CI	DDC/CI（ディスプレイデータチャンネル/コマンドインターフェース）で、モニタパラメータ（明るさ/色バランス等）をPCのソフトウェア上で調整することが ユーザーがもっとも使いやすいように、また、モニタを最適パフォーマンスにするには、この機能を有効にします。

	LCD Conditioning (LCD コンディショニング)	画像がモニターに重なって表示される場合は、**LCD Conditioning (LCD コンディショニング)** を選択すると画像の停滞を解決することができま のではありません。
	Factory Reset (工場リセット)	すべての OSD 設定を工場出荷時の値に戻します。
	Back (戻り)	⮌ を押すとメインメニューに戻ります。
★	**Personalize (カスタマイズ)**	フロントパネルには 3 つのショートカットキーがあります。各ショートカットキーにそれぞれ1つずつコントロールメニューを割り当てて、直接アクセスで

		メニュー Dell U2711 輝度 / コントラスト 自動調整 入力信号 色設定 画面設定 音の設定 PBP 設定 その他の設定 カスタマイズ ショートカットキー 1 ▶ プリセットモード ショートカットキー 2 ▶ 輝度 / コントラスト ショートカットキー 3 ▶ 入力信号 解像度 :2048x1152@ 60Hz

OSD 警告メッセージ

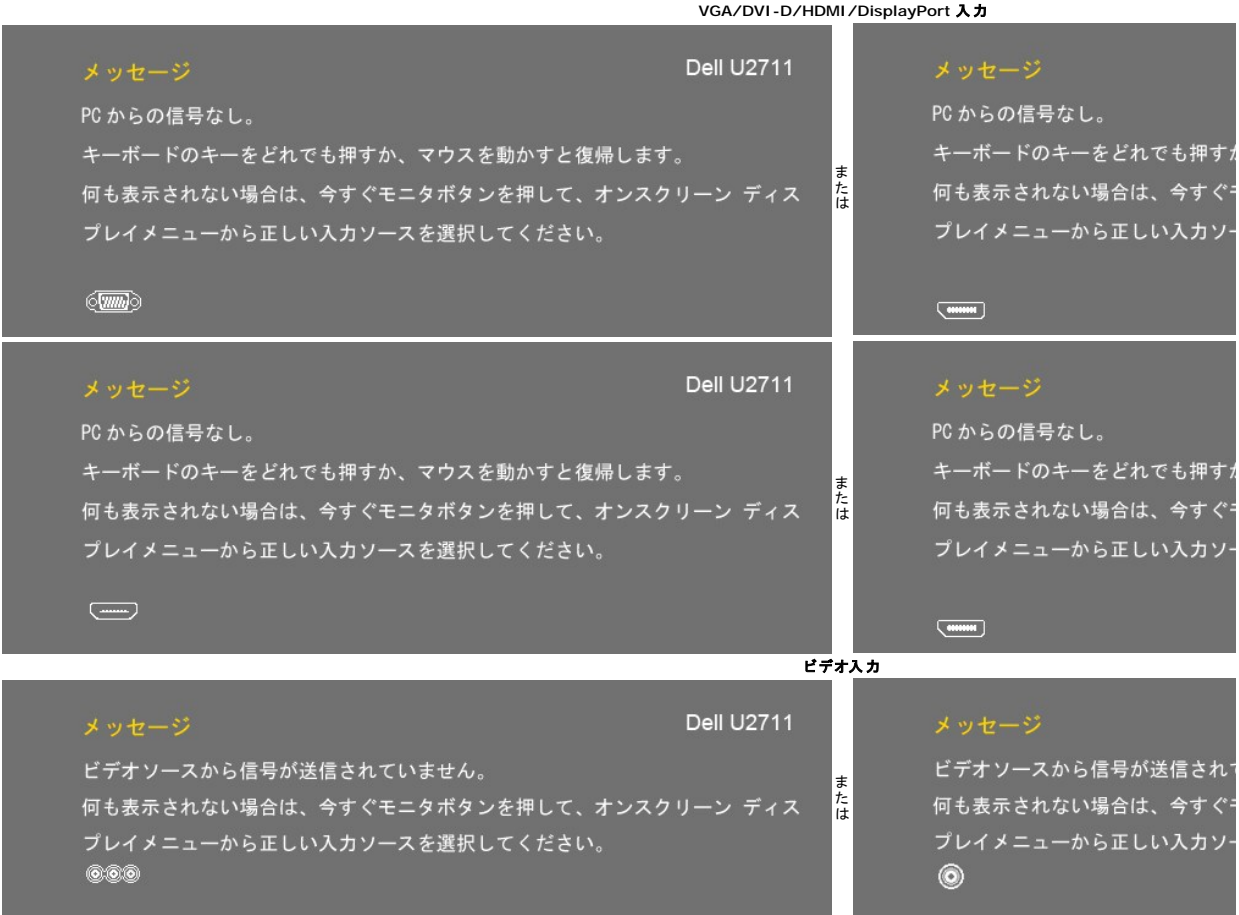
モニタが特定の解像度モードに対応していない場合は、次のメッセージが表示されます:

このメッセージは、コンピュータから受信している信号にモニタが同期できていないことを示しています。
使このモニタで対応している垂直および水平周波数範囲については、モニター仕様を参照してください。推奨モードは 2560 X 1440 です。

モニターが省エネルギーモードに入ると、以下のどちらかのメッセージが表示されます:

OSD を使用する場合は、コンピュータを起動し、モニターを復帰（ウェイクアップ）させてください。

電源ボタン以外のボタンを押すと、選択した入力に応じて、次のいずれかのメッセージが表示されます：

VGA / DVI-D / HDMI / DisplayPort 入力

VGA、DVI-D、HDMI あるいは DisplayPort 入力のいずれかが選択されており、VGA、DVI-D、HDMI、DisplayPort のケーブルがいずれも接続されていない場合は、下のようなダイアログボックスが表示されます。

メモ: ケーブルをモニタの入力に戻すと、表示されていた PBP ウィンドウは消えます。PBP ウィンドウを再び表示するには、PBP サブメニューに入ってください。

メモ: PBP 機能は、第 2 画像出力ソースから画像を出力する機能です。つまり 1 台の PC ソース (D-Sub、DVI、DisplayPort) と 1 台のビデオソース (コンポジット、コンポーネント、HDMI)

詳細については、問題を解決するを参照してください。

最高解像度を設定する

1. デスクトップを右クリックして、**Properties** (プロパティ)を選択します。
2. **Settings** (設定)タブを選択します。
3. スクリーン解像度を 2560 x 1440 (DVI および DisplayPort) または 2048 x 1152 (VGA) または 1080p (HDMI, コンポーネント) に設定します。
4. **OK** をクリックします。

メモ: DVI では、最大プリセット解像度 2560x1440 をご使用になるには、モニターに付帯されているデュアル リンク DVI ケーブルをご使用ください。

オプションとして 2560 x 1440 がない場合は、グラフィック・ドライバを更新する必要があります。コンピュータによっては、以下の手順のいずれかを完了してください。

Dellデスクトップまたはポータブル・コンピュータをご使用の場合：

- **support.dell.com** に進み、サービス・タグを入力し、グラフィックス・カードに最新のドライバをダウンロードします。

Dell以外のコンピュータ（ポータブルまたはデスクトップ）をお使いの場合：

- コンピュータのサポートサイトに進み、最新のグラフィックス・ドライバをダウンロードします。
- グラフィックス・カード・ウェブサイトに進み、最新のグラフィックス・ドライバをダウンロードします。

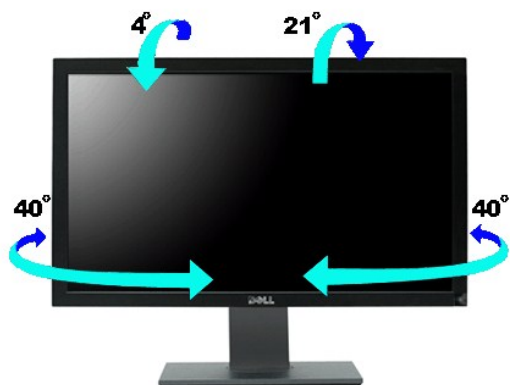
Dell サウンドバー（オプション）を使う

Dellサウンドバー はDellフラットパネルディスプレイの取り付けに適した2つのチャンネルシステムから成っています。Soundbar には容量性のタッチフロント コントロールパネル、電源表示用の白い LED、2 つのオーディオヘッドセットジャックが備えられています。

1. 取り付け機構
2. ヘッドフォンジャック
3. 電源インジケータ
4. 電源/音量コントロール

傾き、回転および高さを利用する

傾き / 回転

組込まれた台座を使用して、最も快適に見えるアングルにモニタを傾けることができます。

メモ:モニタはスタンドが取り付けられた状態で出荷されます。

縦に伸ばす

スタンドは縦に 90±5mm まで引き伸ばすことができます。

目次ページに戻る

目次に戻る

モニターのセットアップ

Dell™ U2711 フラットパネルモニター

ディスプレイの解像度を 2048x1152 (VGA 入力ソース) / 2560x1440 (DVI / Displayport 入力ソース) (最大解像度) に設定するための重要な手順

Microsoft Windows® を使用する場合は、次の手順で、解像度を 2048x1152/2560x1440 にセットします。

Windows XP の場合:

1. デスクトップ上で右クリックし、**Properties** (プロパティ) を選択します。

2. **Settings** (設定) タブを選択します。

3. マウスの左ボタンを押すと、画面上のスライダーバーを右に移動して、スクリーンの解像度を **2048x1152 / 2560x1440** に設定します。

4. **OK**をクリックします。

Windows Vista® または Windows 7 の場合:

1. デスクトップ上で右クリックした後、**Personalization** (個人化) をクリックします。

2. **Change Display Settings** (ディスプレイの設定の変更) をクリックします。

3. マウスの左ボタンを押すと、画面上のスライダーバーを右に移動して、スクリーンの解像度を **2048x1152 / 2560x1440** に設定します。

4. **OK** をクリックします。

オプションに **2048x1152 / 2560x1440** がない場合は、画像ドライバーをアップデートする必要があります。下記の記述から、使用しているコンピュータのの状況を選択し、指示に従ってください:

1: Dell™ のデスクトップコンピュータ、または、Dell™ のポータブルコンピュータの使用で、インターネットの接続がある場合

2: Dell™ 以外のデスクトップ、ポータブル コンピュータ、グラフィクカードの場合

目次に戻る

Dell™ U2711 フラットパネルモニター

- ユーザーズガイド
- ディスプレイの解像度を 2048x1152 (VGA 入力ソース) / 2560x1440 (DVI / Displayport 入力ソース) (最大解像度) に設定するための重要な手順

型名 U2711b

2011 年 2 月　改定. A02

[目次へ戻る]

モニターを設定する

Dell™ U2711 フラットパネルモニター ユーザーガイド

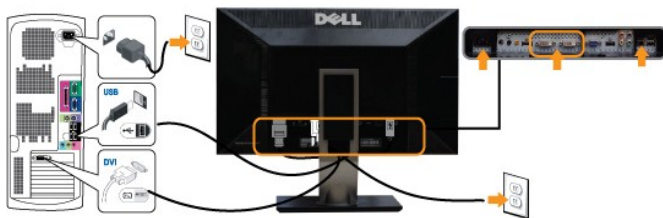
モニターを接続する

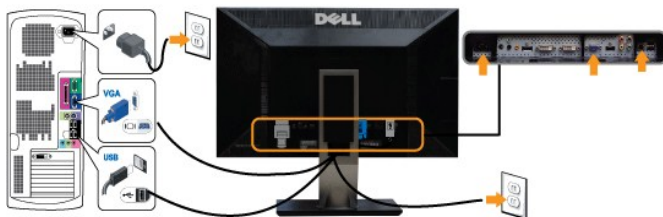
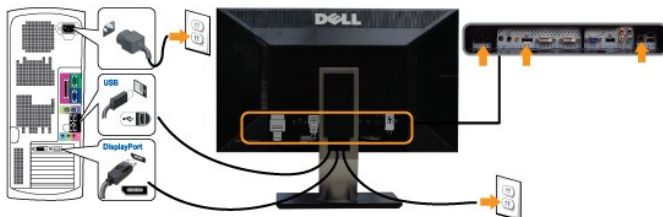
警告:このセクションで手続きをはじめる前に、安全指示書にしたがってください。

メモ: USB アップリンク ケーブル接続は、モニタの USB ポートとカードリーダーを有効にして使用できるようにします。

以下の手順にしたがってコンピュータにモニターを接続します。

- コンピューターの電源を切り、電源ケーブルのプラグをコンセントから抜きます。
- USB アップリンク ケーブルを接続します。
- 白 (デジタル DVI-D) または青 (アナログ VGA) のディスプレイ コネクターケーブルか、あるいは黒い DisplayPort ケーブルをコンピューター背面の対応するビデオポートに接続してください。1 台のコンピューターですべてのケーブルを使用しないでください。すべてのケーブルを使用できるのは、適切なビデオシステムが搭載された異なるコンピューターに接続する場合のみです。

白 DVI ケーブルと USB アップリンク ケーブルの接続

メモ: このモニタは、2 つの DVI ポートをサポートしています。OSD メニューの入力ソース選択オプションから入力ソース (DVI-D 1 または DVI-D 2) を選択することができます。

青 VGA ケーブルと USB アップリンク ケーブルの接続

黒 DisplayPort ケーブルと USB アップリンク ケーブルの接続

メモ: 画像は説明用のものです。実際にご使用になるコンピュータと外観が異なる場合があります。

DVI/VGA/DisplayPort ケーブルを接続した後は、次の手順に従ってモニターの設定を完了してください。

- コンピューターとモニターの電源コードを近くにあるコンセントに差し込みます。
- モニターおよびコンピュータの電源を入れます。

モニターに画像が表示されれば、設定作業は完了です。画像が表示されない場合は、トラブルシューティングを参照してください。

メモ: 入力に DisplayPort ケーブルを使用する場合は、OSD メニューの入力ソース選択オプションから入力ソースを DisplayPort に変更してください。

- モニタースタンドのケーブルホルダーにケーブルを収納します。

ケーブルの収納

すべての必要なケーブルをモニターとコンピューターに取り付けてから（ モニターを接続するを参照）、ケーブルホルダーを使用して、上記にあるようにすべてのケーブルをきちんと整えます。

モニターへの Soundbar（オプション）の取り付け

1. モニタの背面を表に向け、下のほうにある 2 つのツメを Soundbar の 2 つのスロットにはめ込みます。
2. 固定されるまで Soundbar を左にスライドさせます。
3. Soundbar に DC 電源のコネクタを接続します。
4. 緑色のステレオミニプラグの一方の端を Soundbar の背面に差し込み、もう一方の端をコンピュータのオーディオ出力ジャックへ差し込みます。

メモ: Dell サウンドバー以外のデバイスと一緒に使用しないでください。

メモ: サウンドバーの電源コネクタ +12V DC出力は、オプションのDell™サウンドバー専用です。

目次へ戻る

目次へ戻る

問題を解決する

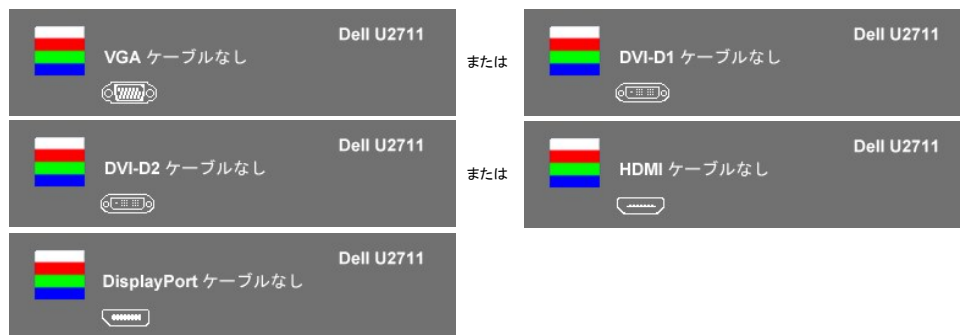
Dell™ U2711 フラットパネルモニター ユーザーガイド

警告： この章の作業を始める前に、安全にお使いいただくためにに従ってください。

自己テスト

お使いのモニタには自己診断機能が搭載されており、モニタが適切に機能しているかどうかを確認できます。モニターとコンピュータが正しく接続されているが、モニタ画面に何も表示されない場合、以下の手順でモニタの自己診断を行ってください。

1. コンピュータとモニターの電源をオフにします。
2. ビデオケーブルをコンピュータの背面から外します。自己診断機能を正常に実行するため、アナログ（青いコネクタ）ケーブルをコンピュータの背面から外します。
3. モニターの電源をオンにします。

モニターがビデオ信号を感知することができず、正しく作動している場合は、浮動の ダイアログボックスが 画面（黒の背景）に現れなければなりません。自己テストモードが行われる間、電源 LED は青に点灯したままになる。また、選択した入力によって、以下に示されたダイアログの一つが、引き続き画面上でスクロールします。

4. システムが正常に動作している場合でも、ビデオケーブルが外れていたり、損傷している場合にはこのダイアログボックスが表示されます。
5. モニターの電源をオフにしてビデオケーブルを再び接続し、コンピュータとモニターの電源を入れてください。

最後に電源を入れても、モニター画面に何も表示されない場合は、モニターは正しく機能しているため、ビデオコントローラとコンピュータに問題があると思われるので確認してください。

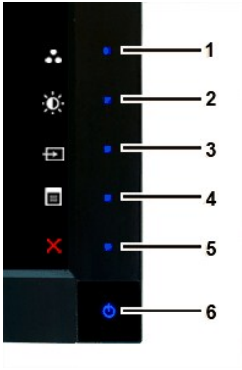
メモ：コンポジットモードおよびコンポーネントモードでは、自己テスト機能は行われません。

内蔵診断テスト

このモニタには内蔵診断テストツールが付いています。このツールを使って、スクリーンの異常がモニタに由来するものであるのか、あるいはコンピュータとビデオカードに由来するものであるのかを確認することができます。

メモ：内蔵診断テストはビデオケーブルが外され、モニタが自己テストモードに設定されていなければ実行できません。

内蔵診断テストを実行するには：

1. 画面がきれいであること(または、画面の表面に塵粒がないこと)を確認します。
2. コンピュータの後ろかビデオ･ケーブルを外します。モニターが自己テストモードに入ります。
3. 正面パネルで、***ショートカットキー1 とショートカットキー4*** のキーを 2 秒間押し続けます。? グレイの画面が表示されます。

4. 画面に異常がないか、慎重に検査します。
5. 正面パネルの***ショートカットキー4*** キーを押します。画面の色が赤に変わります。
6. ディスプレイに異常がないか、検査します。
7. ステップ 5 と 6 を繰り返して、緑、青、黒、白い色の画面についてもディスプレイを検査します。

白い画面が表示されると、テストは完了です。終了するには、***ショートカットキー4*** キーを再び押します。

内蔵診断テストツールを使っても異常が見られない場合は、モニタは正常に作動していることになります。ビデオカードとコンピュータを調べてください。

OSD 警告メッセージ

OSD関連の問題については、OSD 警告メッセージをお読みください。

一般的な問題

モニターに関する一般的な問題についてまとめた表を以下に示します。

一般的な症状	発生する問題	解決方法
画像なし/ 電源LED オフ	画像が表示されない	・ビデオケーブルがモニターに完全に接続されていることを確認してください。 ・電源コードがコンセントに完全に挿入されていることを確認してください。 ・電源ボタンが完全に押されていることを確認してください。
画像なし/ 電源LED オン	画像が表示されない、モニターの画面が明るくならない。	・OSDで、明るさとコントラストを調整してください。 ・モニターの自己診断機能チェックを実行してください。 ・ビデオケーブルコネクタのピンが曲がったり、折れたりしていないか確認してください。 ・入力ソース選択ボタンによって、正しい入力ソースが選択されていることを確認します。 ・内蔵診断を実行します。
フォーカスのずれ	不鮮明な画像、ブレ、ゴースト	・OSD で自動調整を実行してください。 ・OSD で位相とピクセルクロックを調整してください。 ・ビデオ延長ケーブルは使用しないでください。 ・モニターを初期設定にリセットしてください。 ・ビデオ解像度を調整してアスペクト比を正しく設定してください（16:10）。
画像の揺れ	画像が歪むまたは揺れる	・OSD で自動調整を実行してください。 ・OSD で位相とピクセルクロックを調整してください。 ・モニターを初期設定にリセットしてください。 ・設置環境に問題がないことを確認してください。 ・別の場所にモニターを設置し、テストしてください。
ドット欠け	液晶画面に黒い点が出る	・電源を切った後、入れ直してください。 ・液晶は技術上、ドット欠けは避けられないものですのでご了承ください。 Dell 社のモニターの品質とピクセルに関する方針の詳細, 詳細については、Dell サポート **(support.dell.com)** を
ドットの常時点灯	液晶画面に明るい点が出る	・電源を切った後、入れ直してください。 ・液晶は技術上、ドット欠けは避けられないものですのでご了承ください。 Dell 社のモニターの品質とピクセルに関する方針の詳細, 詳細については、Dell サポート **(support.dell.com)** を
明るさの問題	画像が暗すぎる、または明るすぎる	・モニターを初期設定にリセットしてください。 ・OSD で自動調整を実行してください。 ・OSD で、明るさとコントラストを調整してください。
画の歪み	画面が正しく中央に表示されない。	・モニターを初期設定にリセットしてください。 ・OSD で自動調整を実行してください。 ・OSD で、明るさとコントラストを調整してください。 **メモ:** 'DVI-D' を使用している場合、調整することができませんのでご注意ください。

水平/垂直線	画面に 1 本以上の線が表示される	• モニターを初期設定にリセットしてください。 • OSD で自動調整を実行してください。 • OSD で位相とピクセルクロックを調整してください。 • モニターの自己診断機能チェックを実行して、これらの線が自己診断モードでも表示されるかどうか確認してくだ • ビデオケーブルコネクタのピンが曲がったり、折れたりしていないか確認してください。 **メモ:** 'DVI-D' を使用している場合、ピクセルクロックと位相は調整することができませんのでご注意ください。
同期の問題	画面にスクランブルがかかる、途切れる	• モニターを初期設定にリセットしてください。 • OSD で自動調整を実行してください。 • OSD で位相とピクセルクロックを調整してください。 • モニターの自己診断機能チェックを実行して、自己診断モードでもスクランブルがかかるかどうか確認してくださ • ビデオケーブルコネクタのピンが曲がったり、折れたりしていないか確認してください。 • セーフモードでコンピュータを再起動してください。
安全に関する問題	煙や火花が出る	• トラブルシューティングは一切行わないで下さい。 • 早急にDellまでご連絡ください。
断続的な問題	モニタが断続的に動作しなくなる	• ビデオケーブルがモニターに完全に接続されていることを確認してください。 • モニターを初期設定にリセットしてください。 • モニターの自己診断機能チェックを実行して、自己診断モードでも同様の問題が見られるかどうか確認してくだ
色抜けがある	画像で色が抜けている	• モニターの自己診断機能チェックを実行してください。 • ビデオケーブルがモニターに完全に接続されていることを確認してください。 • ビデオケーブルコネクタのピンが曲がったり、折れたりしていないか確認してください。
正しい色が表示されない	画像の色がよくない	• カラー設定OSDのカラー設定モードを用途に応じてグラフィックか、ビデオに変更してください。 • カラー設定OSDで予め提供されている設定を試してください。カラーマネジメントがオフになっている場合は、カ を調整してください。 • Advance Setting OSD でInput Color Format を PC RGB または YPbPr に変更します。
モニターに長時間にわたり、残像が残る	画面に静止画像の影が表示される。	• 省電力機能を使い、モニターを使用していない時は電源を切るように設定してください（詳細については、省電力 • または、ダイナミックに変わるスクリーンセーバーを使用してください。
音が出ない	DP または HDMI を使用した場合、5.1 チャネル オーディオ プレーヤーから音が出ません	• モニターとプレーヤーを接続しているオーディオ ケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認 • 5.1 チャネル Dolby または DTS フォーマットはサポートされていません。可能であれば、オーディオ プレーヤ に設定してください。

ビデオに関する問題

一般的な現象	よくあるケース	処置
ビデオが映らない	信号表示が出ない	• ビデオ入力の選択を確認してください。 　○ Composite:黄色の RCA ジャック 　○ Component (コンポーネント):赤、青、緑の RCA ジャック
DVD 再生時の品質が悪い	画面（ピクチャー）が不鮮明で色が歪んで見える	• DVD の接続を確認してください。 　○ Composite でピクチャー（画面）が良くなります。 　○ Component (コンポーネント):赤、青、緑の RCA ジャック
ビデオのちらつき	ビデオがちらついたり、途切れ途切れに表示されます	• DVD の接続を確認してください。 　○ Composite でピクチャー（画面）が良くなります。 　○ Component (コンポーネント):赤、青、緑の RCA ジャック • DVD プレーヤーが HDCP に対応しているかどうか確認してください。 　○ 非対応プレーヤーの中にはビデオがちらついたり、ラスター画面になったり
DVI または DP では最大解像度 2560x1440 を選択できません	DVI または DP で可能な最大解像度は、2560x1440 (例:1680x1050) 以下です	• ソース機器が 2560x1440 の解像度に対応できなければなりません • モニターとコンピューターを接続する DVI ケーブルが、デュアル リンク DVI ケーブ い • 最大解像度 2560x1440 をご使用になるには、モニターに付帯されているデュア 用になるようお勧めします

製品固有の問題

問題	状態	解決方法
画面の画像が小さすぎる	画像が画面中央に表示されるが、表示領域全体に表示され	• ［工場リセット］機能でモニタをリセット

	ない。	
前面パネルのボタンでモニタの調整ができない OSD が画面に表示されない。	OSD が画面に表示されない。	- モニタの電源をオフにして電源コードを抜き、再びコードを差し込んで電源をオンに
モニターが省エネルギーモードにならない。	画像が表示されず、LED が青く点灯している。+、-、または メニューキーを押すと、「No Composite input signal (コンポジット入力信号がありません)」または「No Component input signal (コンポーネント入力信号がありません)」というメッセージが表示されます。	- マウスを動かすか、コンピュータのキーボードのキーを押します。または、ビデオ再 OSD にアクセスして、オーディオとビデオの両方をオフにします。
画面調節ボタンを押しても、入力信号がない。	画像が表示されず、LED が青く点灯している。+、-、または メニューキーを押すと、「No Composite input signal (コンポジット入力信号がありません)」または「No Component input signal (コンポーネント入力信号がありません)」というメッセージが表示されます。	- 信号ソースを確認します。このとき、マウスを動かすかキーボードのキーを押して、ードに入っていないことを確認します。 - ビデオソースがコンポジットまたはコンポーネントであり、ビデオが再生されているこ - 信号ケーブルが正しく挿入されていることを確認します。必要に応じて、信号ケーブす。 - コンピュータまたはビデオプレイヤーを再起動します。
モニター画面全体に表示されない。	画像が画面の縦または横いっぱいに表示されない。	- DVD が標準フォーマットでないことが原因で、モニター画面全体に画像が表示され

メモ:DVI-D、DisplayPort、HDMI、コンポジットまたはコンポーネントビデオを選択した場合は、自動調整機能は使用できません。

ユニバーサルシリアルバス(USB)に特有の症状

特有の症状	発生する問題	可能な解決方法
USB インターフェースは、作動していません。	USB 周辺装置は、作動していません。	- モニターの電源がオンになっているか確認してください。 - アップストリームケーブルをコンピューターに再接続してください。 - USB の周辺装置(ダウンストリームコネクター)を再接続してください。 - スイッチを切ってから、再びモニターの電源を入れます。 - コンピュータを再起動します。
高速 USB2.0 のインターフェースは、遅くなります。	高速 USB2.0 の周辺装置は、動作が遅くなるかまたは全く作動しなくなります。	- お使いのコンピューター が USB2.0 に対応できるかどうか確認してください。 - お使いのコンピューター上で USB2.0 のソースを検証してください。 - アップストリームケーブルをコンピューターに再接続してください。 - USB の周辺装置(ダウンストリームコネクター)を再接続してください。 - コンピュータを再起動します。

Dell? Soundbar (オプション) のトラブルシューティング

問題	状態	解決方法
音が出ない	Soundbar の電源がオンになっていて、電源インジケータも点灯している。	- オーディオ入力ケーブルをコンピュータの出力ジャックに差し込みます。 - Windows のすべての音量コントロールを最大に設定します。 - コンピュータでオーディオ(音楽 CD、MP3 ファイルなど)を再生します。 - 音量を上げます。 - オーディオ入力プラグを掃除して差し込み直します。 - 別の音源 (ポータブル CD プレーヤーなど) を使用して Soundbar をテストし
音が歪む	使用している音源はコンピュータのサウンドカードである。	- Soundbar とユーザーの間にある障害物を取り除きます。 - オーディオ入力プラグがサウンドカードのジャックに完全に差し込まれていることを - Windows のすべての音量コントロールを中間に設定します。 - オーディオアプリケーションの音量を下げます。 - 音量を下げます。 - オーディオ入力プラグを掃除して差し込み直します。 - コンピュータのサウンドカードの問題を解決します。 - 別の音源 (ポータブル CD プレーヤーなど) を使用して Soundbar をテストし
音が歪む	使用している音源はサウンドカードではない。	- Soundbar とユーザーの間にある障害物を取り除きます。 - オーディオ入力プラグが音源のジャックに完全に差し込まれていることを確認しま - 音源の音量を下げます。 - 音量を下げます。 - オーディオ入力プラグを掃除して差し込み直します。
サウンド出力が左右で違う	Soundbar の片側からしか音が出ない。	- Soundbar とユーザーの間にある障害物を取り除きます。 - オーディオ入力プラグがサウンドカードまたは音源のジャックに完全に差し込まれ - Windows のすべてのオーディオバランスコントロール (L-R) を中間に設定し - オーディオ入力プラグを掃除して差し込み直します。 - コンピュータのサウンドカードの問題を解決します。

		ı 別の音源（ポータブル CD プレーヤーなど）を使用して Soundbar をテストし
音が小さい	音が非常に小さい。	ı Soundbar とユーザーの間にある障害物を取り除きます。 ı 最大音量まで上げます。 ı Windows のすべての音量コントロールを最大に設定します。 ı オーディオアプリケーションの音量を上げます。 ı 別の音源（ポータブル CD プレーヤーなど）を使用して Soundbar をテストし

カードリーダーのトラブルシューティング

注意:メディアに情報の書き込み、または読み取りが行われている間にデバイスを外すと、データが失われたり、メディアの故障の原因となります。

問題	**原因**	**解決方法**
ドライブが指定されない場合 (Windows® XP only)	ネットワーク･ドライブ名の衝突	A. Windows® のマイ･コンピューターのメニューで右クリックして管理を選択します。で、ディスク管理を選択します。 B. 右画面面のドライブ･リストの中で、リムバル･デバイスで右クリックをしてドライブ名及 C. 変更をクリックして、下位画面でリムバル･デバイスに対するドライブ名を指定して、当てられていないドライブ名を選択します。 D. OK をクリックして、次の画面で OK をもう一度クリックします。
ドライブは指定されるが、メディアが読み取れない場合	メディアを再度フォーマットしなければなりません。	エクスプローラを開いて、ドライブを選択してから、当該ドライブで右クリックをして、メニ
書き込み、または削除する途中にメディアが排出される場合。	次のエラーメッセージが表示されます。｢ファイルまたはフォルダのコピーエラーです｣ 次のエラーメッセージが表示されます。書き込む途中に"フォルダ(フォルダ名)、またはファイル(ファイル名)が書き込めません"、または削除をする途中に"フォルダ(フォルダ名)、またはファイル(ファイル名)が削除できません"のようなメッセージが表示される場合には同一フォルダ、またはファイル名を書き込んだり、削除することができません。	再度メディアを挿入し、再び書き込みまたは消去を行ってください。 同じ名前を持つフォルダまたはファイルを書き込む、または消去するために、メディアを
	書き込む途中に PopUp Windows® が消えたといっても、LED がまだ点滅するうちにメディアを排出すれば、メディアに対する実行を完了することはできません。	同じ名前を持つフォルダまたはファイルを書き込む、または消去するために、メディアを
データの記録、またはフォーマットができない場合。	書き込みプロテクト･スィッチを使用。	メディアの書込み保護スイッチがロックされていないことを確認してください。

目次へ戻る